

## 大学院・研究科の目的

### (1) 大学院の目的(関西福祉大学大学院学則第1条)

関西福祉大学大学院(以下「本学大学院」という。)は、学部における専門的基礎の上に、広い視野に立って学識を深め、保健・医療・福祉・教育分野における研究能力及び高度な専門性が求められる専門職業人として必要な資質・能力の涵養を目的とする。

### (2) 研究科の目的(同第5条)

#### ■社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程

社会福祉における高度な専門職業人の育成と、その知識・技術をもとに地域社会に貢献し、国際的にも通用する人材を育成する。

#### ■教育学研究科児童教育学専攻修士課程

高度化が求められる教育実践において、自立して研究活動が推進できる研究能力及び教育能力を育成し、同時に児童一人ひとりの資質・能力と、個性の伸長を図る教育方法といった高度な実践力を備えた人材を育成する。

#### ■看護学研究科博士前期課程(修士課程)

高度な専門的知識を発展させ、看護の研究的視点をもつ看護実践者であり、更に臨地教育・指導が出来る人材を育成する。

#### ■看護学研究科看護学専攻博士後期課程

高度の専門性が求められる看護実践において、高い学識と倫理観をもって、人々の健康ニーズに対応できる高度な看護専門性と、看護学における理論構築に向けて自立して研究活動が推進できる研究能力及び教育能力を有し、看護学の発展に寄与できる人材を育成する。